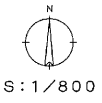
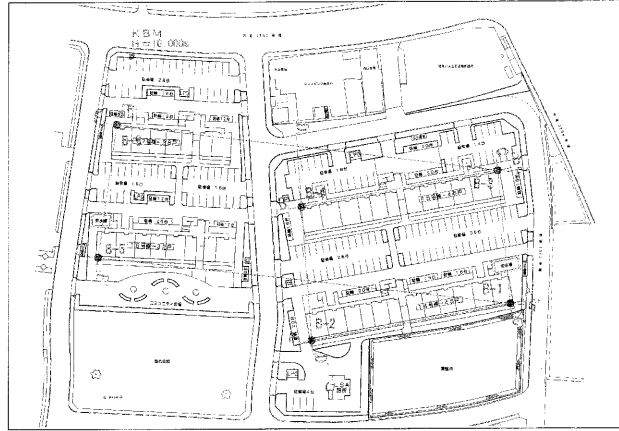


平面図

縮尺 1:800



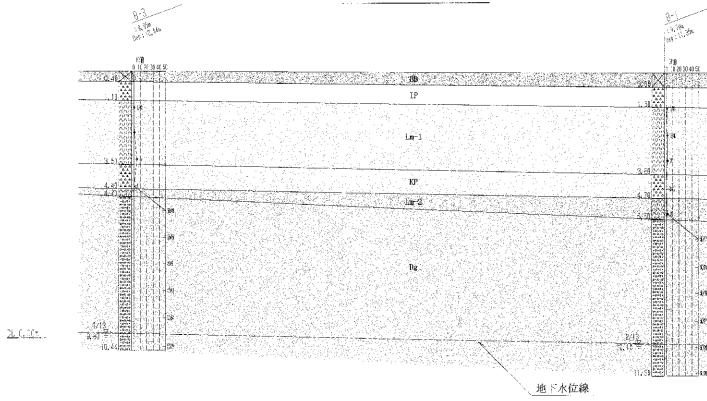
平面图 S=1:1000



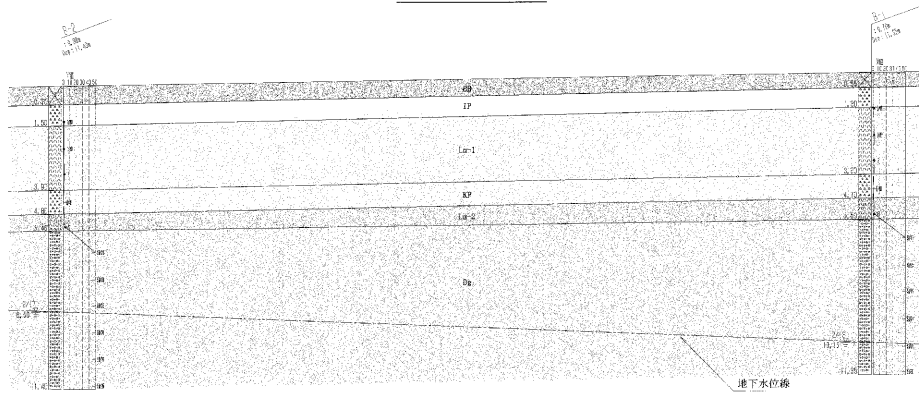
地質想定断面図

SV=1:100
SH=1:250

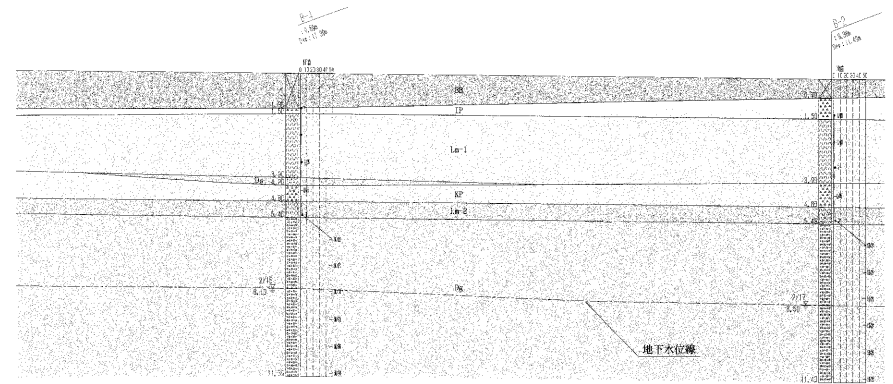
C-C' 断面



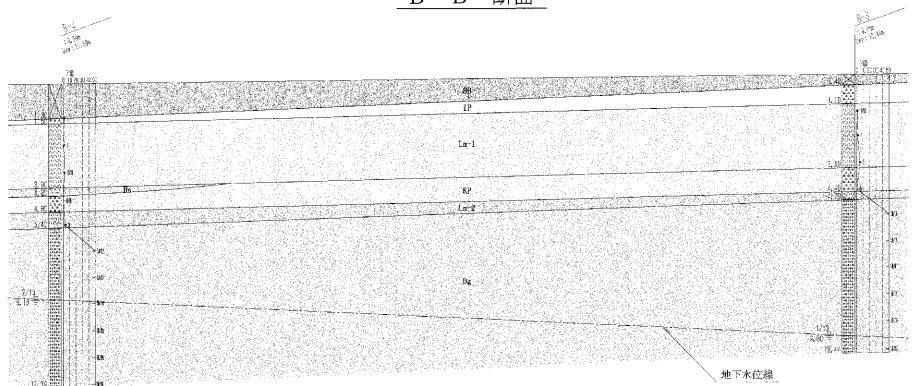
A-A' 断面



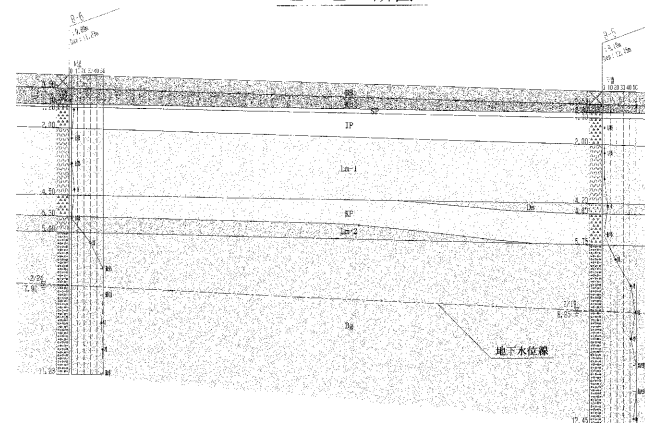
D-D' 断面



B-B' 断面



E-E' 断面

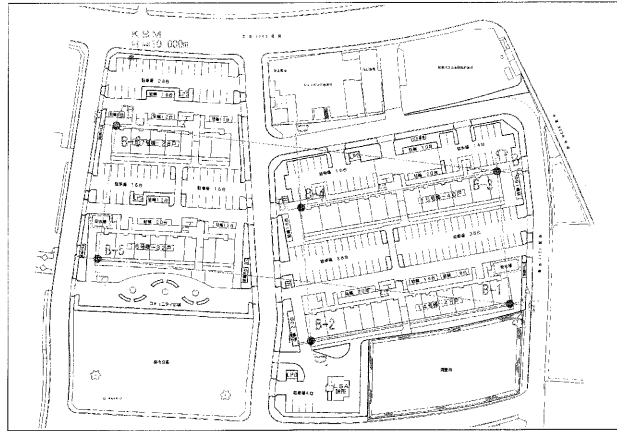


凡例

時代	地質系	記号
第四紀	礫土層	IP
	礫質粘土	SP
	粘土層	EP
	上部粘土	Lm-1
	下部粘土	Lm-2
新第三紀	礫層	Dg
	砂層	Ds

事業年度	平成 14 年度
工事名	山手町官住宅(工区)新築工事 地質調査業務委託
路川名	
工事箇所	宇都宮 郡 徳次郎町444
地質想定断面図	縮尺 図示
図面番号	業中之

平面図 S=1:1000



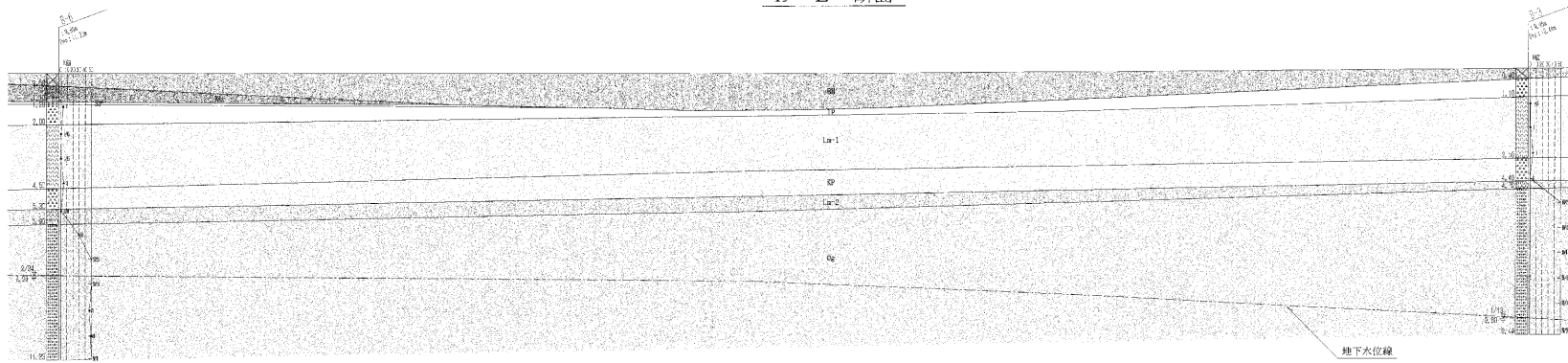
地質想定断面図

SV=1:100
SH=1:250

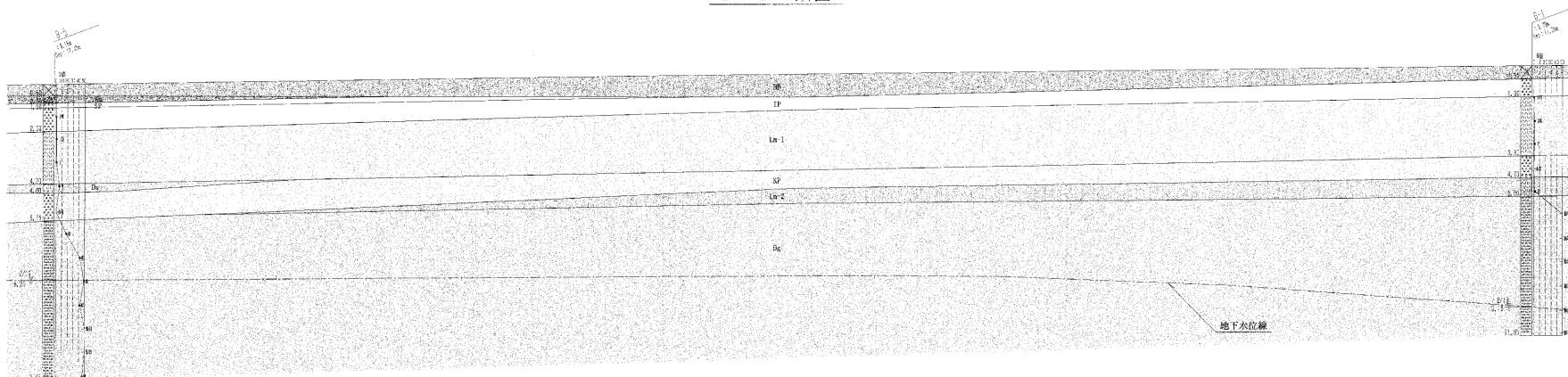
凡例

時代	地質名	記号
新	盛土	SB
	黒ボク土	Bb
古	七木板礫石	SP
	今木礫石	IP
	下部ローム	Lar-1
地	礫層	SP
	火山礫	Da
	下部ローム	Lar-2
	砂	Sa

E-E' 断面



F-F' 断面



事業年度	平成 14 年度
工事名	山王市営住宅 (F工区) 新築工事 地質調査業務委託
路線名	
工事箇所	宇都宮 県 栃木県 鹿沼市 鹿沼町444
地質想定断面図	縮尺 図示
図面番号	葉中之

ボーリング柱状図

J A C I C 様式 Ge 2 0 1

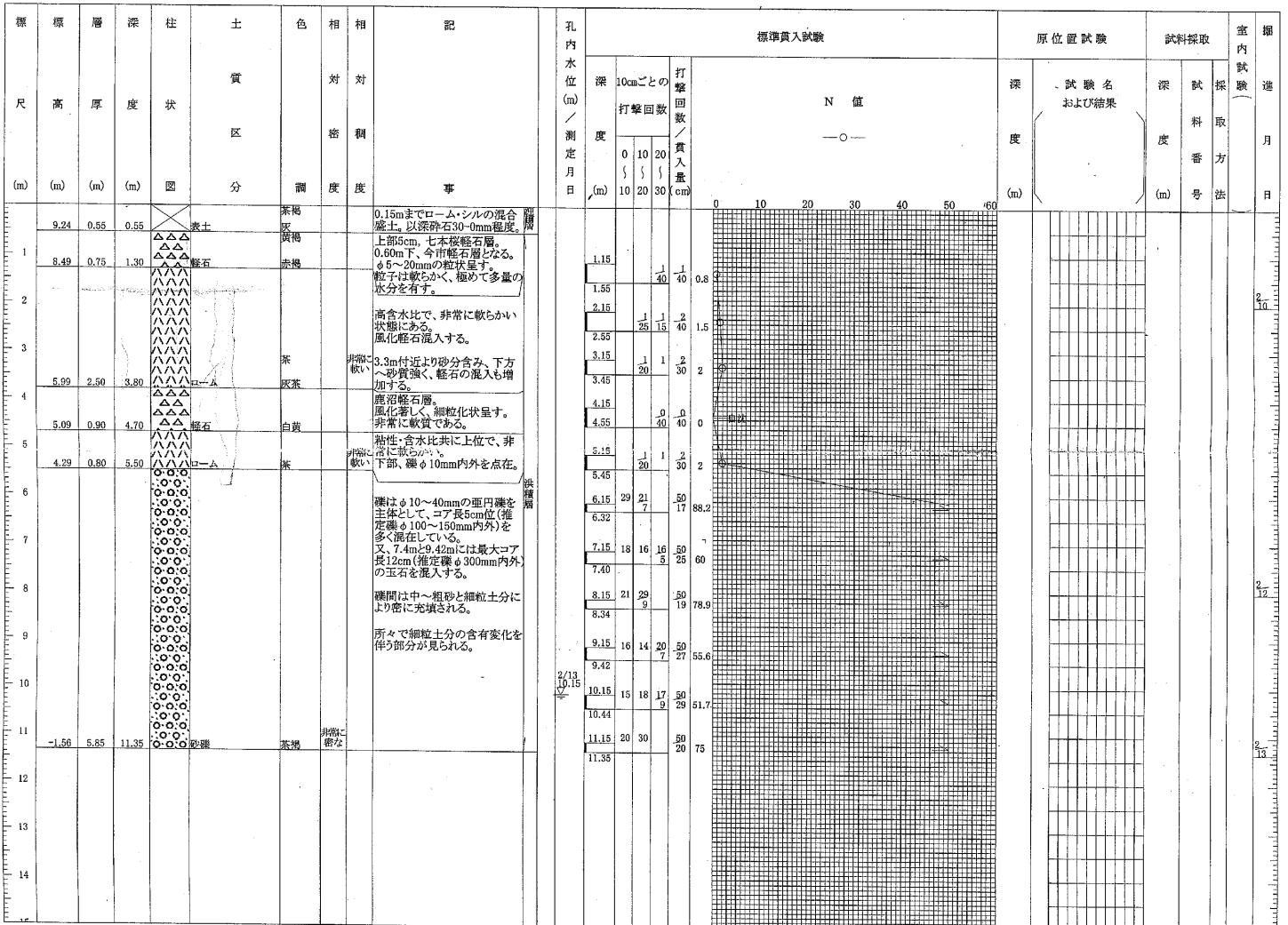
調査名 山王市宮住宅(F工区)新築工事地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名 _____

シートNo. _____

ボーリング名	B-1	調査位置	宇都宮市徳次郎町444			北緯	° ' "
発注機関	宇都宮市	調査期間	平成15年2月10日～平成15年2月13日			東経	° ' "
調査業者名	株式会社 中央土木工学研究所 028-648-3319	主任技師	現場代理人	コ 鑑 定 者	ボーリング責任者		
孔口標高	KBM=10 9.79m	角	180° 上 下 O°	90°	方 向	北 O° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配
総掘進長	11.35m	鉛直	90°	水平	O°	使用機種	ロータリー式ハンドフィード ハンマー 落下用具 ポンプ
		エンジン				半自動落下	



ボーリング柱状図

調査名 山王市営住宅(F工区)新築工事地質調査業務委託

J A C I C 様式 G e 2 0 1

專業・工事名 _____

ボーリングNo. _____

シートNo. _____

ボーリング名	B-2	調査位置	宇都宮市徳次郎町444	北緯	〃
発注機関	宇都宮市	調査期間	平成15年2月14日～平成15年2月15日	東経	〃
調査業者名	株式会社 中央土木工学研究所 028-648-3319	主任技師	_____	現場代理人	_____
孔口標高	KBM=10 9.38m	角	180° 上 90° 下 0°	コ 鑑 定 者	ボーリング責任者
総掘進長	11.40m	方 向	北 270° 西 0° 東 90° 180° 南	ハンマー 落下用具	半自動落下
		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	ポンプ	
		使用機種	ロータリー式ハンドフィード		
		エンジン			

標 尺 (m)	標 高 (m)	層 厚 (m)	深 度 (m)	柱 状 図	土 質 区 分	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		掘 進 月 日	
										孔内 水位 (m) /測定 月日	深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数		N 値 —○—	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)		試 料 番 号
												0	10						
1	8.68	0.70	0.70	△△△	黄土	茶褐色			ローム・シルト・軽石による混合 盛土。軟らかい。	1.15	1	1	1	0.8					
2	7.88	0.80	1.50	△△△	軽石	赤褐色			今市軽石層。 φ5~20mmの粒状。 粒子は多量の水分有し、非常 に軟らかい。	1.55	1	1	1	0.8					
3				△△△					高含水比で非常に軟質な状態 にある。	2.15	1	1	1	0.8					
4	5.48	2.40	3.90	△△△	ローム	灰茶			風化軽石点在する。 非常に 軟い。3.6m付近から砂質状で軽石も 多く混入する。	2.55	1	1	2	2					
5	4.58	0.90	4.80	△△△	軽石	白黄			鹿沼軽石層。 粒子は細粒化し、非常に軟ら かい。	3.15	1	1	2	30					
6	3.93	0.65	5.45	△△△	ローム	茶			粘性・含水比以上に上位で非常 に軟らかい。	3.45	1	1	2	30					
7				○●○●					礫はφ10~40mmの粗円礫を 主にコア長4~5cm(推定礫φ 100~120mm内外)を多く混在 する。	4.15	0	0	0	0					
8				○●○●					礫間には中～粗砂と細粒土分に より密に充填される。	4.60	0	0	0	0					
9				○●○●					細粒土分の含有は8.5m付近よ り幾分増加する。	5.15	1	2	3	3					
10				○●○●					8m付近、コア長9cm(推定礫φ 220mm内外)を含む。	5.45	1	2	3	3					
11				○●○●					所々、風化礫混入する。	6.15	22	21	7	50					
12				○●○●						6.59	19	17	14	28	53.6				
13				○●○●						7.15	19	17	14	8	50				
14				○●○●						7.43	16	18	16	5	50				
				○●○●						8.15	16	18	16	5	50				
				○●○●						8.40	20	22	8	4	62.5				
				○●○●						9.15	20	22	8	4	62.5				
				○●○●						9.39	19	19	13	6	57.7				
				○●○●						10.15	19	19	13	6	57.7				
				○●○●						10.41	19	21	10	5	60				
				○●○●						11.15	19	21	10	5	60				
				○●○●						11.40	19	21	10	5	60				

ボーリング柱状図

調査名 山王市営住宅(F工区)新築工事地質調査業務委託

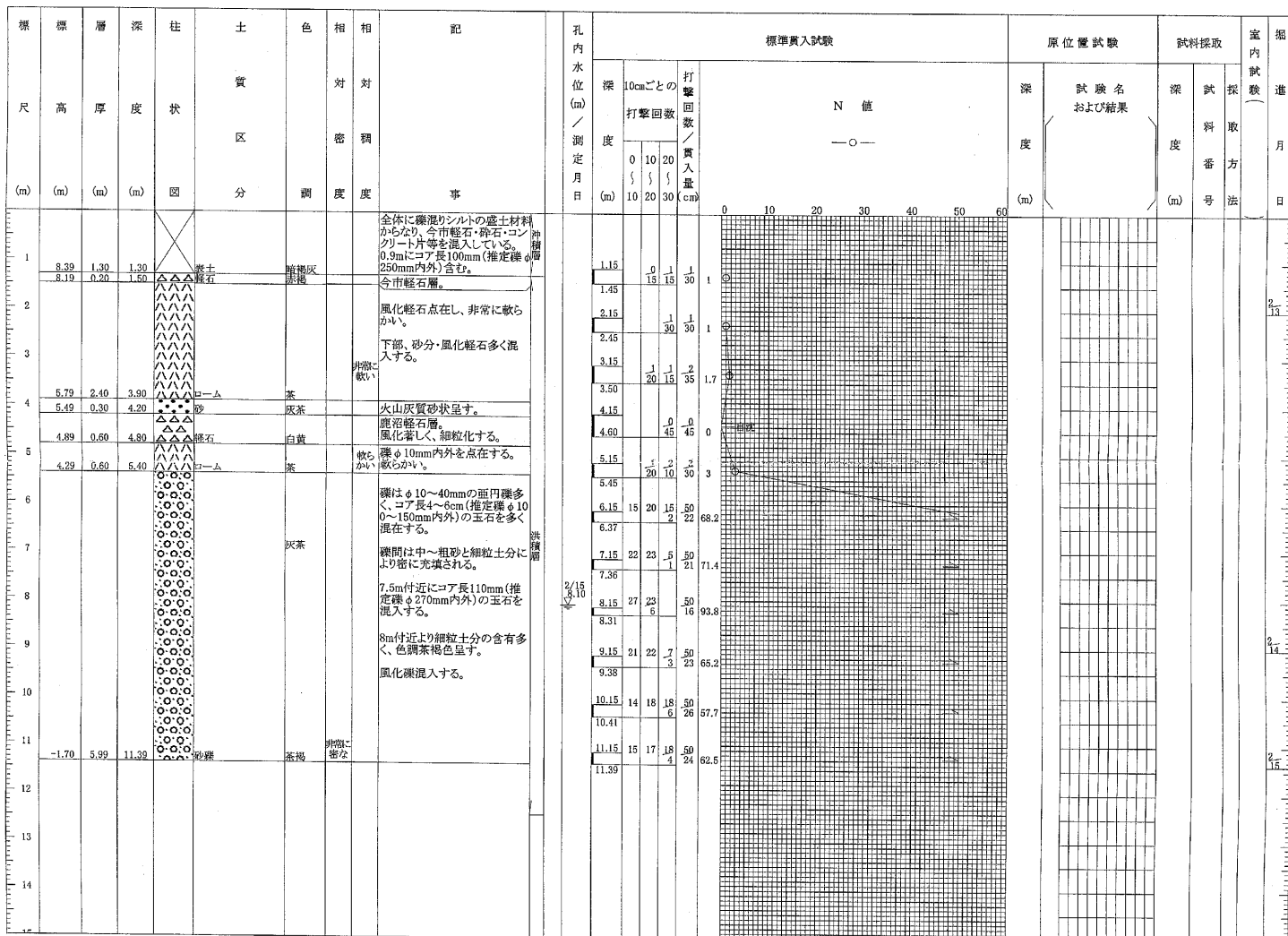
J A C I C 様式Ge201

事業・工事名 _____

ボーリングNo. _____

シートNo. _____

ボーリング名 B-4		調査位置 宇都宮市徳次郎444		北緯 ° ' "	
発注機関 宇都宮市		調査期間 平成15年2月13日～平成15年2月15日		東経 ° ' "	
調査業者名 株式会社 中央土木工学研究所 028-648-3319		主任技師 _____		現場代理人 _____	
ボーリング責任者 _____		コ鑑定者 _____		ハンマー落下用具 半自動落下	
孔口標高 KBM=10 9.69m	角 180° 上 90° 下 0°	方 向 北 270° 西 0° 東 180° 南	地盤勾配 水平0°	使用機種 ローター式ハンドフィード	エンジン _____
総掘進長 11.39m			ポンプ _____		



ボーリング柱状図


調査名 山王市宮住宅(F工区)新築工事地質調査業務委託

J A C I C 様式 G e 2 0 1

事業・工事名 _____

ボーリングNo. _____

シートNo. _____

ボーリング名 B-5		調査位置 宇都宮市徳次郎444		北緯 ° ' "	
発注機関 宇都宮市		調査期間 平成15年2月17日～平成15年2月18日		東経 ° ' "	
調査業者名 株式会社 中央土木工学研究所 028-648-3319		主任技師 _____		現場代理人 _____	
孔口標高 KBM=10 9.18m		角 		コ ン 定 者 _____	
総掘進長 12.45m		方向 北 O° 90° 東 270° 西 180° 南		ボーリング責任者 _____	
		地盤勾配 鉛直 90°		使用機種 回転式ハンドフィード	
				ハンマー落下用具 半自動落下	
				ポンプ	

